

# 2021 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館 夏休み環境体験教室				
題名・副題	ペットボトルで水ロケットを作って飛ばそう				
月日・時間	8月11日(水) 10:00~12:30				
開催場所	洋光台第二小学校 理科室 校庭				
部会・講師名	自然環境部会 三田重雄	参加数	16名	講師数	12名

## 写真・画像



ロケットが飛ぶ原理について説明



ペットボトルでロケット作り



水ロケット完成



水ロケット一斉発射！の瞬間

## 成果解説

この教室では、ロケットが飛ぶ原理について学び、ペットボトルを利用した水ロケットを作って発射実験を行い、ロケットを飛ばして達成感を楽しみました。参加した子どもは 16 名。この日は猛暑のため熱中症防止に努め、コロナ感染防止にも配慮しました。

理科室では、ロケットが飛ぶ原理を説明した後、水ロケット工作手順を説明しながらペットボトルをハサミで切り、胴体をテープで貼り合わせ、4枚羽を取り付け、先端のノーズに重りを入れテープで巻きつけてロケットを作り上げました。発射実験の手順について説明した後、ロケットをもって校庭に出て発射準備、ロケットに定量の水を入れ、7台の発射台にセット、空気入力で加圧して発射準備完了。カウントダウン5、4、3、2、1、発射！の掛け声で一斉に発射しました。水しぶきを噴射して飛んだ瞬間はヤッターと大歓声。飛距離はまちまちだが50mを超えた。発射台にセットした際、若干の水漏れがあって飛ばないロケットもあったが、3~4回ずつ飛ばすことができました。飛ばした距離はメモに記録した。理科室に戻って、飛んだ距離を披露するなど達成感を楽しみました。夏休み自由研究の一つの成果になったと思います。